

Racing Topics

★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

●田辺裕信騎手がJRA通算800勝を達成

1月13日(日)の1回中山4日・第11レースとして行われたニューイヤーSではドーヴァーが1着となり、同馬に騎乗した田辺裕信騎手(美浦・フリー)は、史上52人目、現役では27人目となるJRA通算800勝(1万25戦目)を達成しました。

●秋山真一郎騎手がJRA通算1万2000回騎乗を達成

1月14日(祝・月)の1回京都5日・第10レースとして行われた紅梅Sでブルーヴィルに騎乗した秋山真一郎騎手(栗東・フリー)は、この騎乗で史上27人目、現役では17人目となるJRA通算1万2000回騎乗を達成しました。

●加藤征弘調教師が通算500勝、河内洋調教師が通算300勝を達成

1月14日(祝・月)の1回中山5日・第8レースではノーザンクリスが1着となり、同馬を管理する加藤征弘調教師(美浦)は、現役29人目となるJRA通算500勝(延べ4391頭目)を達成しました。同日の第10レースとして行われたジャンプアラリーSではハウショウナウが1着となり、同馬を管理する河内洋調教師(栗東)は、現役66人目となるJRA通算300勝(延べ3392頭目)を達成しました。

●ディーピンパクト産駒が史上最速で通算1800勝を達成

1月12日(土)の1回中山3日・第9レースとして行われた成田特別ではミッキーポジションが1着となり、ディーピンパクト産駒のJRA通算勝利数が1800勝となりました。これは史上2頭目の記録で、産駒初出走の日から数えて8年6か月24日での達成は、サンデーサイレンス産駒の9年8か月26日を上回る史上最速記録となります。

●JRAが東京2020オフィシャルコントリビューターに

JRA日本中央競馬会は、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会と東京2020大会における『オフィシャルコントリビューター』契約を締結しました。JRAは同大会の成功に向けて、馬術競技会場となる馬事公苑の整備や馬術競技の運営を支援していくこととなります。

★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

●年度代表馬はキタサンミカヅキ(船橋)、NARグランプリ2018

NARグランプリ2018の年度代表馬は、4歳以上最優秀牡馬と最優秀短距離馬も同時受賞のキタサンミカヅキ(船橋)、2歳最優秀牡馬はイグナシオドロ(北海道)、ダートグレード競走特別賞馬にはルヴァンスレーヴ(JRA)が選ばれました。また、最優秀勝利回数調教師賞は打越勇児調教師(高知)、最優秀賞金取得調教師賞は佐藤賢二調教師(船橋)、最優秀勝利回数騎手賞は吉村智洋騎手(兵庫)、最優秀賞金取得騎手賞は森泰斗騎手(船橋)が受賞しています。

●ニューイヤーCは牝馬トーセンガーネット【各地の主要3歳重賞】

ニューイヤーC(1月9日、浦和、1600m)は、5番手から差を詰めた3番人気のトーセンガーネット(牝、父アグネスデジタル)が、直線に入って間もなく抜け出して重賞初制覇。湾岸ニュースターC(1月1日、名古屋、1400m)は、逃げたブライアンビクター(牡、父キンシャサノキセキ)が後続を3馬身引き離し、単勝1.7倍の支持に当たっています。

●ラビットランらが参戦、1月23日のTCK女王盃(大井)

TCK女王盃(JpnⅢ、1月23日、大井、1800m)は、JBCレディスクラシック2着馬ラビットランが最有力、以下クイーン賞の覇者アイアンテラー、エイシンセラード、ブランシェクル(大井)、ワンミリオンズ、ピスカリアまでが争覇圏内と考えられます。

★海外競馬ニュース 文・秋山響★

●2018年の欧州競馬〜ガリレオが英愛で10回目の首位種牡馬

2018年の英愛チャンピオンサイヤーの座に就いたのはガリレオ(21歳、父サドラーズウェルズ)。G1英オークスを制したフォーエバートゥギャザー、G1英セントレジャー優勝のキューガーデンズなどが活躍し、9年連続10度目の戴冠となりました。取得賞金は686万8424ポンド(約10億4400万円/1ポンド152円で換算)。5月5日(英2000ギニー当日)から10月20日(英チャンピオンズデー)までの期間で争われたイギリスの騎手は、ブラジル出身のS. デソウサ騎手(38歳)が148勝で2年連続3度目のチャンピオン。1月1日~12月31日を集計期間とする同調教師は、J. ゴスデン調教師(67歳)が取得賞金851万1288ポンド(約12億9400万円/1ポンド152円で換算)で2012、15年に続く3度目の首位に輝きました。フランスのチャンピオンサイヤーはナサニエル(11歳、父ガリレオ)が取得賞金330万1915ポンド(約4億4600万円/1ポンド135円で換算)で2年連続2度目の栄冠。産駒のエネイブルが1着賞金285万7000ポンドのG1凱旋門賞を制しました。騎手は、ベルギー出身のC. スミヨン騎手(37歳)が184勝をあげて2年連続10度目のチャンピオン。調教師は、取得賞金653万8510ポンド(約8億8300万円/1ポンド135円で換算)でA. ファール調教師(73歳)が2年連続29度目のチャンピオンです。